

議案26件 報告2件

を原案どおり可決

行政管理課 ☎(88)91200

12月市議会定例会は、昨年11月30日から12月21日までの22日間の会期で開かれ、平成29年度一般会計補正予算をはじめ須賀川市民交流センター条例など議案26件、報告2件を提出し、いずれも原案どおり可決されました。主なものは次のとおりです。



佐藤辰夫さん

市民健康課長、総合サービス課長、長沼支所長を歴任。退職後は、社会福祉法人いわせ長寿会特別養護老人ホーム「い

人権擁護委員の候補者に 佐藤辰夫さんを推薦

人権擁護委員の佐藤辰夫さんが3月31日で任期満了のため、引き続き候補者として推薦することについて議会の同意がありました。任期は3年間です。

佐藤辰夫さんの略歴

高校卒業後、旧長沼町職員として奉職し、合併後は、市



平成31年1月11日のオープンに向け整備を進めている市民交流センター（平成29年11月24日）

わせ長寿苑」の施設長や市民生・児童委員を、それぞれ3年間務めました。人権擁護委員は、現在1期目です。

市民交流センター条例や 子どもセンター条例など

現在建設中の市民交流センター「tete」や、市民交流センター内に設置する「市

子どもセンター」「市民活動サポートセンター」「円谷英二ミュージアム」の管理運営に必要な事項を、それぞれ定めました。

市図書館条例の一部を改正する条例 市公民館条例の一部を改正する条例

市民交流センター内に、図書館と中央公民館機能を移転することに伴う改正を行いました。交流センター開館後は、市図書館の名称が「市中央図書館」に変わります。

消防団員を募集

地域を守るために あなたの力が必要です

生活課 ☎(88)9133

市消防団では、消防団員(女性団員を含む)を随時募集しています。

強い信念と郷土愛で 地域を守る

消防団は、消防組織法で各市町村に設置が義務付けられている団体で、「自らの地域は、自らで守る」という基本理念の下、強い信念、強い郷土愛を持ち、地域を守るために消防活動に当たっています。

市内在住で18歳以上の健康な人で、地域貢献に興味があれば、どなたでも入団できます。

仕事をもちながら 活動に従事

団員は、自分の仕事を持ちながら、それぞれの地区で消防団の活動を行います。火災、風水害などが発生すれば、消防団員として現場に駆け付け、消防士などと連携・協力しながら、消火活動・救助活動・避難誘導などを行います。

入団して思うこと

女性団員 吉成 容子 さん

以前から地域の奉仕活動に関心があり、何か役に立ちたいという思いで消防団に入りました。初めての活動は、市の防災訓練での「初期消火訓練」でした。火災発見時の周囲への呼び掛けや消火器の使い方の説明を分かりやすくどう伝えるかなど、女性団員同士で話し合い、何度も練習しました。

6月の辞令交付式から7か月、先輩団員の指導を受け勉強しながら、女性団員7人でより良い活動を目指し、お互いに協力しています。一人でも多く入団してもらい、幅広い分野で活動したいです。



防災訓練で消火器の使い方指導をする吉成さん

第4分団西川班団員 植田 頌仁 さん



先輩の親切な指導で、楽しく活動しています

入団のきっかけは、祖父も父も消防団員だったことと、大好きな地元のために何かできないか」と強く思ったことです。初めての火災現場では、緊迫した状況の中、先輩たちの冷静かつ機敏な行動に圧倒され、自分も早く立派な団員として活動したいと改めて実感したところでした。

9か月間の消防団活動を通し、先輩団員や地域の方々との交流が増え、地域に対する愛着がより強くなったように感じます。今後は、消防団員として防火・防災意識の啓発の一助となり、地元がより安全で住みやすくなるよう、消防団活動に尽力していきます。

また、団員間の世代を超えた交流や多くの人との出会いがあるなど、地域との絆が深まります。

消防団への入団と 活動にご協力を

現在、消防団員の人数が減っています。地域の安全・

安心を守るためには、皆さんの力が必要です。あなたを育てた地域を、あなたの力で支えるために、ぜひ入団してください。

また、市民の皆さんを災害から守るため、自分の時間を割いて出動している団員の活動に、今後ともご理解とご協力をお願いします。



まず低く DROP! 頭を守り COVER! 動かない HOLD ON!

プラスワン訓練

訓練参加者ができる範囲で、次のような取り組みを行います。

▼危険箇所の点検

▼陳列棚の転倒防止

▼非常時の連絡体制の確認

シエイクアウトふくしま 検査

県危機管理課 ☎024(521)8651

県下一斉安全確保行動訓練



に参加しましょう

生活課 ☎(88)9167

県民一体となった地域防災力の向上を推進するため、地震発生時に行う安全確保行動を身に付ける「シエイクアウトふくしま」が実施されます。この訓練は、誰でも、どこでも、時間を掛けずに参加できる訓練です。

参加に当たっては、事前登録が必要です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

日時 2月16日(金) 午前11時

場所 各訓練参加者が訓練時刻にいる場所

訓練方法 地震発生の想定時刻になったら、各訓練参加者の合図(館内放送、呼び掛けなど)で訓練を始めてください。

※訓練主催者(県)から、訓練開始をお知らせしません。訓練想定 県内で震度6クラスの地震が発生

訓練項目 地震発生の合図に伴い、左の3つの安全確保行動を約1分間実践